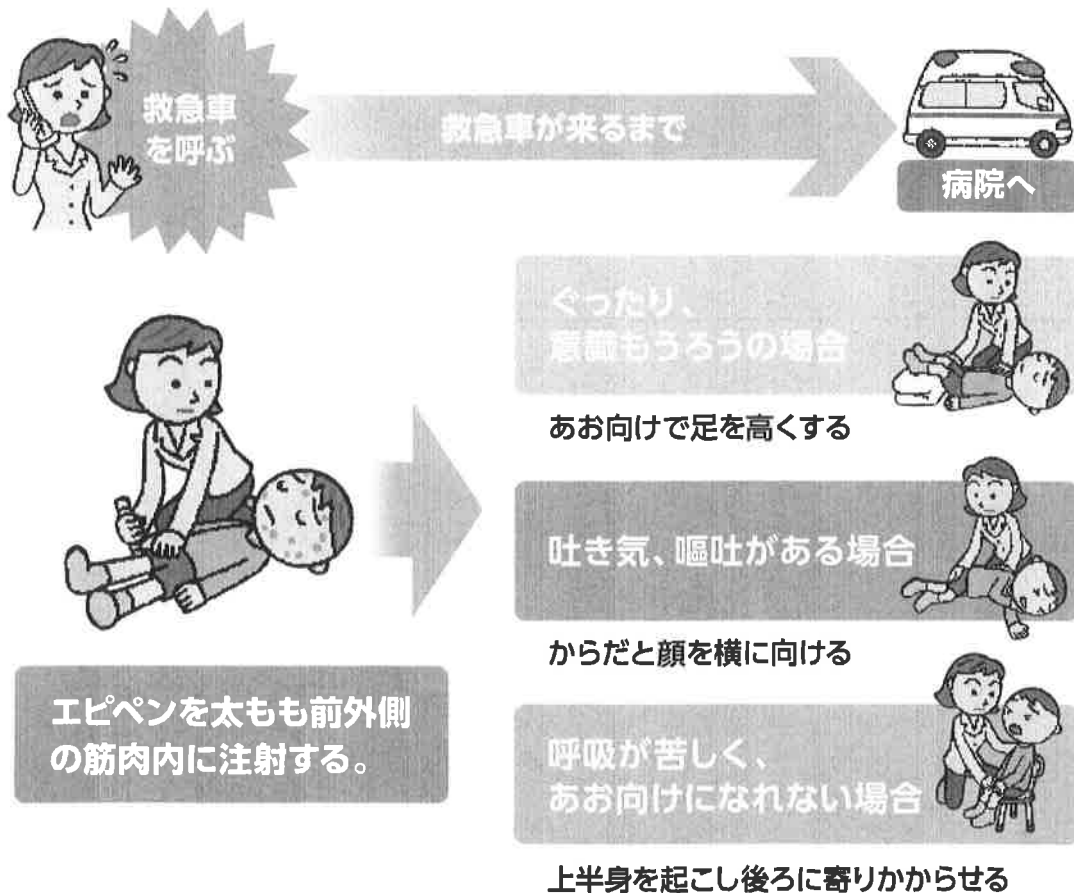


アナフィラキシーの症状がでたときには、すぐに救急車を呼び、
エピペンを太ももの前外側に注射してください。

● アナフィラキシーが起こったときの対処法



Simons, F. E. R. et al.: J Allergy Clin Immunol 127 (3): 587, 2011より作図 [L20120620023]
東京都アレルギー疾患対策検討委員会 監修: 食物アレルギー緊急時対応マニュアル 2013年7月版より作図
<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2013/07/DATA/20n7o400.pdf> 2013/10/3参照

児童生徒本人がエピペンを注射できない場合には、
保護者または教職員や保育士が代わりに注射してください。

(人命救助の観点からやむをえない教職員や保育士のエピペン使用は、
医師法違反にはならず、その責任は問われません)

エピペンの使い方 まずはトレーニング編

いざというときに確実にエピペンを注射できるように、
「練習用エピペントレーナー」を使って継続的に練習しましょう。

● エピペンの使い方 — 練習用エピペントレーナーを使ったトレーニング —

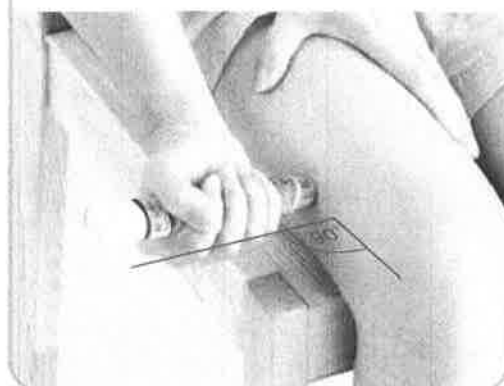
STEP 1 準備

オレンジ色のニードルカバーを下に向けて
エピペンのまん中を利き手でしっかりと
握り、もう片方の手で青色の安全キャップ
を外します。



STEP 2 注射

エピペンを太ももの前外側に垂直になる
ようにし、オレンジ色のニードルカバーの
先端を「カチッ」と音がするまで強く押し
付けます。太ももに押し付けたまま数秒間
待ちます。



- ① 注射するところを確認しながら練習してください。
- ② 太ももにエピペンを振りおろして接種しないでください。

エピペンを処方されたお子さんの保護者
の方も、お子さんと一緒に練習しましょう。



STEP
3

確認

注射後、オレンジ色のニードルカバーが伸びたことを確認します。



使用前

オレンジ色の
ニードルカバー

伸びた状態



使用後

STEP
4

片付け

- ① 青色の安全キャップの先端を元の場所に押し込んで戻します。



- ② オレンジ色のニードルカバーの先端を机などの硬い面の上に置きます。オレンジ色のニードルカバーの両側上部を指で押さえながら、トレーナー本体を下に押し付けて収納します。



★誤注射を避けるための正しい持ち方

正しい
持ち方誤った
持ち方

- オレンジ色のニードルカバーの先端に指などを押し当てると、針が出て危険です。絶対に行わないでください。
- 危険ですので絶対に分解しないでください。

エピペンの使い方 いざ実践編

アナフィラキシーの徴候や症状を感じたときに、太ももの前外側

● エピペンの使い方 —アナフィラキシーがあらわれたら—

STEP

1

準備

携帯用ケースのカバーキャップを指で開け、エピペンを取り出します。オレンジ色のニードルカバーを下に向けて、エピペンのまん中を利き手でしっかりと握り、もう片方の手で青色の安全キャップを外し、ロックを解除します。

カバーキャップ



安全キャップ



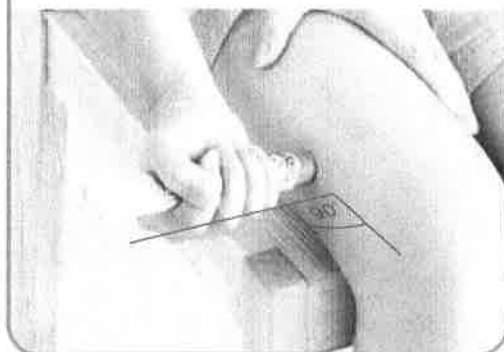
- 青色の安全キャップをかぶせた状態では、バネが固定されており、注射針が不用意に飛び出さないようになっています。使用時まで青色の安全キャップは取り外さないでください。
- 安全キャップを外した後は、誤注射を防ぐため取り扱いに十分注意してください。
- 絶対に指または手などをオレンジ色のニードルカバーの先端に当たないように注意してください。
- 使用する前に注射器の窓から見える薬液が変色していないか、また沈殿物がないかを必ず確認してください。

STEP

2

注射

エピペンを太ももの前外側に垂直になるようにし、オレンジ色のニードルカバーの先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付けます。太ももに押し付けたまま数秒間待ちます。エピペンを太ももから抜き取ります。



- エピペンの上下先端のどちらにも親指をかけないように握ってください。
- 太ももの前外側以外には注射しないでください。
- 太ももにエピペンを振りおろして接種しないでください。
- 緊急の場合には、衣服の上からでも注射できます。



に速やかに注射してください。

STEP
3

確認

注射後、オレンジ色のニードルカバーが伸びているかどうかを確認します。ニードルカバーが伸びていれば注射は完了です（針はニードルカバー内にあります）。



使用前

オレンジ色の
ニードルカバー

伸びた状態



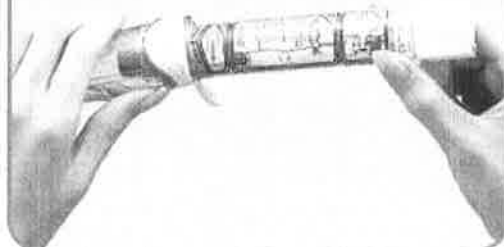
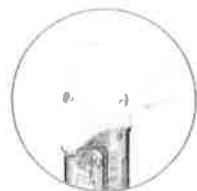
使用后

- オレンジ色のニードルカバーが伸びていない場合は、注射は完了していませんので、再度、STEP1～3を繰り返して注射してください。
- エピペンの注射後は、直ちに医師による診療を受けてください。

STEP
4

片付け

使用済みのエピペンは、オレンジ色のニードルカバー側から携帯用ケースに戻します。



- 注射後は、オレンジ色のニードルカバーが伸びているため、携帯用ケースのふたは閉まりません。無理に押し込まないようにしてください。
- 注射後、薬液の大部分（約1.7mL）が注射器内に残っていますが、再度注射することはできません。
- エピペン注射液を使用した旨を医師に報告し、使用済みのエピペン注射器と青色の安全キャップを医療機関等にお渡しください。

Check

エピペン注射液0.3mgおよびエピペン注射液0.15mgの使い方は同様です。
お尻や腕には絶対に注射しないでください。

もしも、誤ったところにエピペンを使用してしまったら、直ちに最寄りの医療機関を受診してください。



MEMO